

古いムーブメントに関してはカスタマーケアにお問い合わせ下さい。
お問い合わせ先情報はホームページのカスタマーケアをご参照下さい。

日本語

お取り扱い上の注意

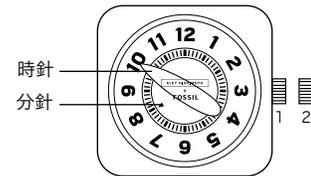
- 水中ではボタン操作、時刻合わせ、ベゼルの回転させるなどの動作は行わないでください。また時計が塩水に浸かった場合は使用後、必ず真水ですすいでください。
- 風呂、サウナ内での着用、および放置はお避けください。高温と湿度(水分)が組み合わさることにより、防水機能に支障が生じる場合があります。
- PM8:00から翌AM3:00までの間に針の逆回しや日付の調整を行うことはお避けください。構造上、時計の作動にダメージを与える場合があります。
- 携帯電話、パソコン、テレビ、オーディオ機器、磁気プレスなど、強い磁気に近づけますと進み遅れの原因となりますので、ご注意ください。
- 化学薬品、ガス(シンナー、ベンジン等)に時計が触れないようご注意ください。
- -5°C以下、+50°C以上の温度下に放置すると、時計本体およびデジタル表示部分の機能が低下する場合があります。
- 革、金属かぶれ、アレルギー
 - ◇ ケース、バンドは直接肌に接しています。汚れたままにしておくと錆びて衣類の袖口を汚したり、皮膚の弱い方はかぶれる場合もありますので、常に清潔にしてご使用ください。
 - ◇ 万一、肌などに異常が生じた場合は、直ちに着用を中止し、医師にご相談ください。
- 日常のお手入れ
 - ◇ 革バンドは乾いた布などで水分を吸い取るように拭いてください。こすると色落ちしたり、つやが失われたりするおそれがあります。
 - ◇ 金属バンドは柔らかい歯ブラシなどを使い石鹸水で部分洗いをするなどのお手入れをときどき行ってください。非防水の時計の場合には時計本体(ケース部分)に水がかからないようご注意ください。また、洗浄後は駒の隙間に水分が残っている場合がありますので、通気性のよい所で十分乾燥させてください。
 - ◇ ケース、バンドについた汚れ、汗、水分などは錆の原因になりますので、吸湿性のよい柔らかい布などで拭き取ってください。
 - ◇ ウレタンやプラスチック素材のバンドは特に手入れの必要はありませんが、汚れのひどいときは石鹸水で洗ってください。素材の性質上、通常数年使用すると硬化したり、色が褪せたりする場合がありますので、その際はバンド交換を行ってください。
- 電池は時計から取り出さないでください。取り出した場合には幼児の手が届かないところに保管してください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。電池が切れたまま長期間放置すると漏液などで故障の原因となることがありますので、お早めに交換をご依頼ください。

アナログ

Eley Kishimoto レトロタイマー Ronda 762.4 2針ムーブメント

時刻と日付の設定

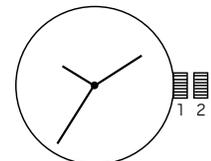
1. 2の位置まで引き出したリュウズを回して、時針と分針を合わせます。
 2. リュウズを1の位置に戻します。
- 注意: 大きな表示器が時を表します。分はディスクの黒い矢によって表示されます。



カレンダーモデル

日付の設定

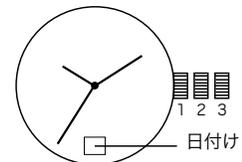
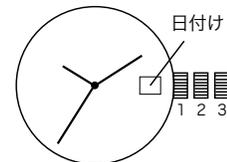
1. リュウズを2の位置まで引き出します。
2. リュウズ奥に回して日付を合わせます。
3. リュウズを1の位置に押し戻します。



時刻の設定

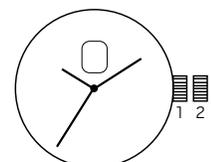
1. リュウズを3の位置まで引き出します。
2. 手前へリュウズを回して針を進め、当日の日付に変わるまで回し続けます。
3. 時分針を正しい時刻にセットします。
4. リュウズを1の位置に押し戻します。

注意: 時計に日付機能が装備されていない場合の時間設定は、リュウズをポジション2の位置まで引き出します。



サン・ムーンダイアル付き3針 PC39A

1. リュウズを2の位置まで引き出します。
2. リュウズを回して時針と分針を合わせます。
注意: サン・ムーンディスクは時針と分針に合わせて動き、午前・午後の時刻を表示します。
3. リュウズを1の位置に戻します。



3針式 曜日/日付 VJ55A / VX43

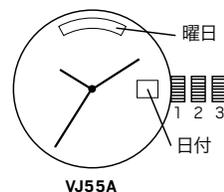
曜日設定

1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. 正しい曜日が曜日ウィンドウに表示されるまで、リューズを時計回りに回転させます。
3. リューズをポジション1に戻します。

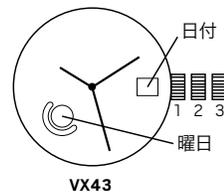
VX43に関する注意:

日曜日: 丸窓が1色になります(満月を表しています)。月曜日~金曜日: 月曜日から金曜日は、丸窓は弦月になります。月の下部が下のウィンドウの曜日と連動しています。

週の始まりから終わりにかけて弦月が細くなっていきます。土曜日: 窓は1色になります(月が表示されません)



VJ55A



VX43

時刻と日付の設定

1. リューズをポジション3まで引き出します。
2. 正しい時刻が表示されるまでリューズを反時計回りに回転させます。
3. 正しい日付が表示されるまでリューズを時計回りに24時間回転させます。
4. リューズをポジション1に戻します。

アラーム機能付き 3針タイプ ISA 8176-1990

時間設定

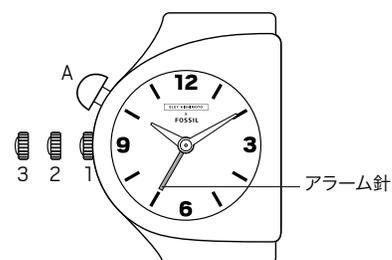
1. リューズをポジション3まで引き出します。
2. 時計回りにリューズを巻き、時計と分針を進めます。
3. リューズをポジション1に戻します。

アラーム設定

1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. リューズを反時計回りに巻き、アラーム針の位置を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。

アラーム機能

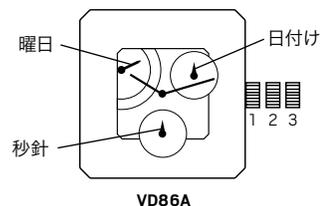
1. Aボタンを押すとアラームのオン/オフの切り替えができます。アラームはピープ音2回で「オン」になったことを、ピープ音1回で「オフ」になったことを意味します。
2. アラームは15秒間鳴ります。Aボタンを押すとアラーム音が止まります。
注意: Aボタンを押さないと、アラームは1分後に再び鳴ります。



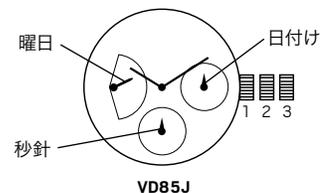
レトログランド・デートスイープ VD86A / VD85J

時刻と日付の設定

1. 3の位置にくるまでリューズを引き出して、時計回りに回して曜日を設定します。
左上の針が曜日を示し、週の終わりには自動的に「M」にリセットされます。
2. リューズを3の位置にしたまま針を回して時刻を設定します
(午前/午後を正しく設定します)。
3. リューズを1の位置まで戻します。
4. 2の位置にくるまでリューズを引き出して、反時計回りに回して日付を設定します。
5. リューズを1の位置まで戻します。



VD86A

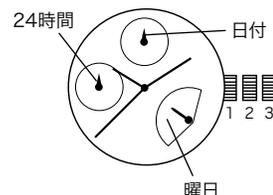


VD85J

曜日インジケータ付きレトログランド3針日付 JR00

時刻、日付、曜日の設定

1. 2の位置まで引き出したリューズを反時計回りに回して前日の日付に合わせます。
2. リューズを時計回りに回して前日の曜日に合わせます。
注意: 曜日インジケータは1週間が終わると自動的に「M」にリセットされます。
3. リューズを3の位置まで引き出し、現在の日付と曜日が表示されるまで時計回りに回します。
リューズを回し続けて、正しい午前・午後の時刻に合わせます。
4. リューズを1の位置に戻します。
注意: 精度を維持するために、午後10時から午前1時の間に日付と曜日の設定を行わないでください。



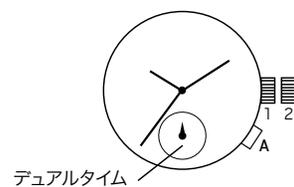
3針式 デュアルタイム 9238 / 1980

時間設定

1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. リューズを回して、時針と分針を進めます。
3. リューズをポジション1に戻します。

デュアルタイムの設定

Aボタンを押して希望の時刻になるまで進めます。



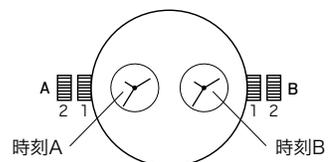
デュアルタイム VX01

時刻Aの設定

1. 秒針が12時の位置に来たら、リューズAをポジション2の位置へ引き出します。
2. リューズを回して、希望の時間を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。

時刻Bの設定

1. 秒針が12時の位置に来たら、リューズBをポジション2の位置へ引き出します。
2. リューズを回して、希望の時間を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。



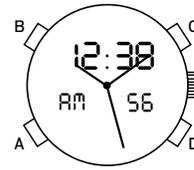
注意:分針を設定する際、希望の時間より4～5分進めてから、目的の時刻に戻してください。

アナデジ

アナデジ FL1331A

通常ディスプレイ

1. AボタンまたはB ボタンを押すとEL/バックライトが点灯します。
2. AボタンまたはBボタンを2秒間押すと、デジタルディスプレイがオフになり、いずれかのボタンを押すとデジタルディスプレイがオンに戻ります。
3. Cボタンを押して12/24時間表示の切替えを行います。12時間表示設定のときには、「AM」または「PM」が表示されます。
4. Dボタンを押してモードの変更を行います。モードは、時間、日付、クロノグラフ、アラームの順に進みます。
注：設定モードで30秒間操作が行われないと、変更された全ての設定が自動的に保存され、通常ディスプレイに戻ります。



3. Cボタンを押して、計測をスタート/ストップさせます。
4. Dボタンを押すとリセットされ、ラップがゼロに戻ります。

時間/カレンダーの設定

1. 通常的时间/カレンダーディスプレイでCボタンを2秒間押すと「年」が点滅します。
2. Dボタンを押すと値が進み、長押しすると早く値が進みます。
3. Cボタンを押して次の設定へ移行します。
4. 設定は、年、月、日、時、分、秒の順に進みます。
5. Cボタンを押して設定を終了します。
注：曜日は、設定モード終了時に自動的にアップデートされます。

アラームモード

1. Dボタンを押してアラームモードに移行します。
2. Cボタンを押してアラーム/チャイムのオン/オフの切替えができます。
3. アラームは設定時刻になると20秒間鳴り続けますが、いずれかのボタンを押すと止まります。

クロノグラフモード

1. Dボタンを押してクロノグラフモードへ移行します。
2. Dボタンを2秒間押すとリセットされ、ラップがゼロに戻ります。

アラームの設定

1. アラームモードでCボタンを3秒間押すと「時」が点滅します。
2. Dボタンを押すと値が進み、長押しすると早く値が進みます。
3. Cボタンを押して「時」の設定を終了し、「分」の設定へ移行します。
4. Dボタンを押すと値が進み、長押しすると早く値が進みます。
5. Cボタンを押して設定モードを終了します。

アナデジ FL202

通常の時刻表示

1. Aを押して、12時間/24時間表示を切り替えます。
2. Bを押して表示モードを変更します。表示モードは、時刻、カレンダー、秒の順に進みます。

時計/カレンダーの設定

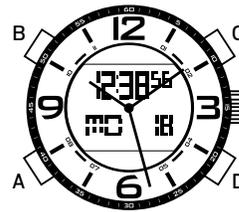
1. どの表示モードからでも、Aを押し続けると設定モードになり年が点滅し始めます。
2. Bを押して設定値を進めます。値を速く進めるにはBを押し続けます。
3. Aを押して設定し、次の設定値へと進みます。
4. 設定は、年、月、日、時、分の順に進みます。
5. 分の設定が終わると、または何も操作せずに30秒が経過すると自動的に表示モードに戻ります。
注記：「時」の設定時は、24時間表示です。



アナデジ QFL133

通常の時刻表示

1. Aボタンを押すと、通常の時刻表示、アラーム、クロノグラフ、時刻/カレンダー設定モードとモードが切り替わります。
2. Bボタンを押すと、ELライトが点灯します。
3. Cボタンを押すと、12時間/24時間表示が切り替わります。
注意点:設定モードにおいて何も押さずに2分が経過すると、自動的にその時点の設定が保存され表示は通常の時刻表示に戻ります。



時刻/カレンダーの設定

1. Aボタンを押して時刻/カレンダー設定モードに切り替えると、「秒」が点滅し始めます。
2. Cボタンを押すと「秒」がゼロに戻ります。
3. Dボタンを押すと、次の設定に進みます。
4. Cボタンで分、時刻、日付などを進めることができます。早く進めたい場合はCボタンを長押しします。
5. 設定の流れは:秒、時間、分、月、日、曜日となっています。
6. すべての設定が完了したらAボタンを押すと設定モードが終了します。

5. Dボタンを押すと、設定が保存され設定モードを終了します。Aボタンを押すと設定が保存され、通常の時刻表示に戻ります。

アラームモード

1. Aボタンを押してアラームモードに切り替えます。
2. Cボタンをアラームのチャイムのオン/オフを切り替えます。
3. アラームのチャイムは設定時刻から20秒間鳴りつづけます。CボタンまたはDボタンを押すとチャイムが止まります。

クロノグラフモード

1. Aボタンを押してクロノグラフモードに切り替えます。
2. Cボタンを押すとクロノグラフがスタート/ストップします。
3. クロノグラフがストップした状態でDボタンを押すとクロノグラフはゼロにリセットされます。

アラームの設定

1. 表示がアラームモードの時、Dボタンを押すとアラームを設定できます。「時」が点滅し始めます。
2. Cボタンを押すと「時」が進みます。早く進めたい場合はCボタンを長押しします。
3. Dボタンを押すと「分」設定に進みます。
4. Cボタンを押すと「分」が進みます。早く進めたい場合はCボタンを長押しします。

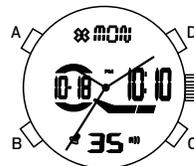
スプリットタイム

1. クロノグラフが動いているときにDボタンを押すとスプリットタイムが計測されます。
2. Dボタンを押してクロノグラフモードに戻ります。
3. 1と2を繰り返すと、複数のスプリットタイムが計測できます。
4. Cボタンを押すと計測がストップします。
5. 計測がストップした状態でDボタンを押すと計測タイムがリセットになります。

アナ-デジ QFO-017 / Y121E6

時刻とカレンダーの設定

1. ELにはAを押します。
2. 時間設定状態にするには2秒間Cを長押しすると、秒が点滅します。
3. ゼロに時間をリセットするにはDを押します。
4. 以下の設定手順でオン/オフを切り替えるにはBを押します。
秒 - 分 - 時間 - 12/24-時間フォーマット - 月 - 日付 - 年
5. 点滅アイテムを調整するにはDを押します。
6. 曜日は、日付(月、日、年)に従って、自動で表示されます。
7. リアルタイムモードに戻すにはCを押します。



アラームモード

1. アラームモードを変更するにはBを押します。
2. アラームまたはチャイムのオン/オフを切り替えるにはDを押します。
3. アラームはプリセットされた20秒間で鳴ります。

アラーム設定

1. アラームモードで「時間」設定を選択するには2秒間、Cを長押しします。
2. 「分」設定を選択するにはBを押します。
3. 点滅アイテムを調整するにはDを押します。

ストップウォッチモード

1. ストップウォッチモードに変更するにはBを押します。
2. ストップウォッチを開始/停止するにはDを押します。
3. ストップウォッチをゼロにリセットするにはCを長押しします。
4. スプリットカウントを表示するにはストップウォッチが動作中にCを押しします。
5. スプリットカウントを終了し、カウントを停止するにはDを押します。
6. ストップウォッチをゼロにリセットするにはCを長押しします。

カウントダウンタイマー

1. タイマーモードに変更するにはBを押します。
2. タイマー設定を表示するには2秒間Cを長押しします。
3. 「時間」または「分」を選択するにはBを押します。
点滅アイテムを調整するにはDを押します。
4. 設定を完了するにはCを押します。
5. タイマーを開始/停止するにはDを押します。
6. タイマーをリセットするにはCを長押しします。

デュアルタイム

1. デュアルタイムモードに変更するにはDを押します。
2. 「分」設定を選択するには2秒間Cを長押しします。
3. 「時間」設定を選択するにはBを押します。
4. 点滅アイテムを調整するにはDを押します。
5. 設定を完了するには再度Cを押します。

ワールド・タイム・モジュール

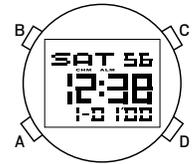
通常の時刻表示

1. Bを押して、ELライトを使用します。
2. Cを押して、チャイムのオン/オフを切り替えます。
3. 都市を選択するには、Dを押して、DSTの オン/オフを切り替えます。
4. モードや設定にかかわらず、何も操作せずに60秒が経過すると、設定は通常の時刻表示に戻ります。



時刻およびカレンダーモード

1. Bを2秒間押し続けて、設定モードを開始します。12時間/24時間表示が点滅し始めます。
2. Cを押して、12時間/24時間表示を選択します。
3. Aを押して、秒、分、時、年、月、日、および都市を選択します。
4. Cを押すと桁が増加し、Dを押すと桁が減少します。
5. Bを押して、設定モードを終了します。



ワールドタイムモード

1. Aを押して、世界の時間モードを選択します。
2. Cを押して、都市を選択します。
3. 都市を選択するには、Dを押して、DSTの オン/オフを切り替えます。

単語	都市	時差	単語	都市	時差
MDY	Midway	-11 時間	PAR	Paris	+1 時間
HNL	Honolulu	-10 時間	CAI	Cairo	+2 時間
ANC	Anchorage	-9 時間	MOW	Moscow	+3 時間
LAX	Los Angeles	-8 時間	DXB	Dubai	+4 時間
DEN	Denver	-7 時間	KHI	Karachi	+5 時間
CHI	Chicago	-6 時間	DAC	Dacca	+6 時間
NYC	New York	-5 時間	BKK	Bangkok	+7 時間
CCS	Caracas	-4 時間	HKG	Hong Kong	+8 時間
RIO	Rio de Janeiro	-3 時間	TYO	Tokyo	+9 時間
-2H	-2H	-2 時間	SYD	Sydney	+10 時間
-1H	-1H	-1 時間	NOU	Noumea	+11 時間
LON	London	0 時間	AKL	Auckland	+12 時間

アラームの設定(アラーム音3種)

1. Aを押して、アラームモードを選択します。
2. Cを押して、アラーム各種をスクロールします。
3. Dを押して、アラームのオン/オフをします。
4. Bを2秒間押し続けて、設定モードを開始します。“分”が点滅し始めます。
5. Aを押して、分と時を選択します。
6. Cを押すと桁が増加し、Dを押すと桁が減少します。設定が変更されると、自動的にアラームがオンになります。
7. Bを押して、設定モードを終了します。

クロノグラフモード

1. Aを押して、クロノグラフモード(STW)を選択します。
2. Cを押すとクロノグラフがスタートし、Dを押すとストップします。
3. 非実行中にDを押すと、クロノグラフがリセットされます。

ラップカウント

1. クロノグラフの実行中にDを押します(最高99ラップまで記録)。
2. Dを押して、タイミングを決定します。
3. クロノグラフに情報が記録されている場合、Aを押すと、ラップ数(TOT)を表示することができます(最高20ラップまで表示)。
4. Cを押すと次のラップ、Dを押すと前のラップを見ることができます。
5. 通常のクロノグラフモードを開始します。Dを押して、ゼロにリセットします。

カウントダウン・タイマー

1. Aを押して、タイマーモードを選択します。
2. Cを押して、タイマーをスタート/ストップします。
3. 非実行中にDを押すと、タイマーがリセットされます。タイマーが再スタートする前は、すべての値がゼロを示します。
4. Bを2秒間押し続けて、設定モードを開始します。“秒”が点滅し始めます。
5. Aを押して、時、分、秒を選択します。
6. Cを押すと桁が増加し、Dを押すと桁が減少します。
7. Bを押して、設定モードを終了します。

自動巻き / 機械式

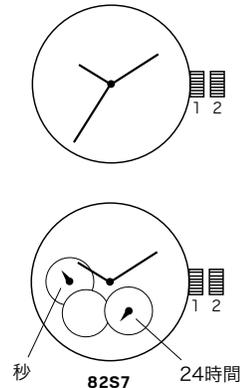
自動巻きムーブメント

注記:自動巻き時計は、手首の動きによって自動的に巻き上がる仕組みになっているため、電池はありません。そのため、数日間連続して時計を装着しないとパワーリザーブを使い果たしてしまうことがあります。時計が止まった場合、リューズを手動で時計回りに巻き上げて必要なパワーリザーブを確保してください。

時計のバンドは必ず手首のサイズに合わせて調節してください。バンドが緩いと、時計の自動巻き機能が作動しない場合があります。十分に巻き上げられた状態で、約36時間動作します。

機械式手巻き TY2809 / 6T33 / NH38 / NH39 / 8N24 / 82S7

1. 時計を作動させるには、時計が完全に停止している場合、リューズをポジション1で時計回りに20~25回(または抵抗を感じるまで)巻き上げます。
2. 巻き上げたら、リューズをポジション2まで引き出して、時計回りまたは反時計回りに回し、時刻を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。

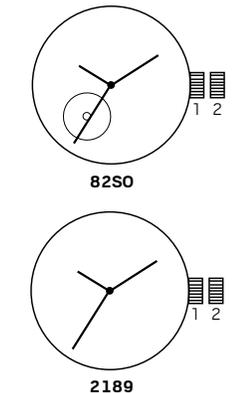


自動巻き 82S0 / 2189

1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. 時計回りにリューズを巻き、時針と分針を進めます。
3. リューズをポジション1まで押し戻します。

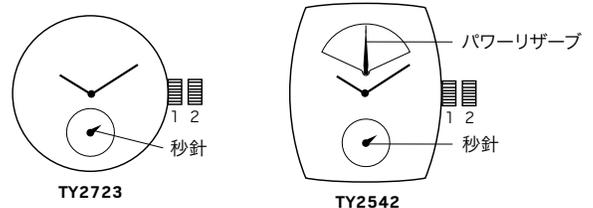
注意:自動巻き時計は、腕の動きから自動的に巻き上げるの力を得るため、電池は使用しません。そのため、時計を装着しない日が続くと、パワーリザーブを使い切ってしまう場合があります。時計が停止した場合、リューズをポジション1で時計回りに回してムーブメントを手動で巻き、必要なパワーリザーブを確保することをおすすめします。

腕のサイズに合うように時計を調節することが重要です。腕時計がゆるいと自動巻きの機能が十分に発揮されない場合があります。完全に巻き上げた状態で、およそ36時間のパワーリザーブを備えています。



オートマティック TY2723 / TY2542

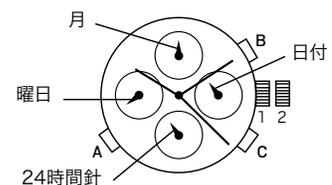
1. 時計を作動させるには、リューズを1の状態の時計回りに15-20回、回してください。
2. 時間を設定するにはリューズを2の位置まで引き出して、リューズを回してください。設定完了後に、リューズを1の位置まで押し戻します。



オートマティック 2876

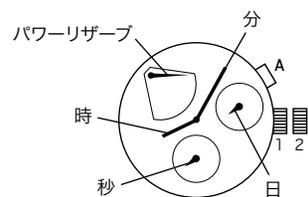
1. 時計を動かすには、1の位置にしたリューズを時計回りに15~20回ほど回してください。
2. リューズを2の位置まで引き出し、時計回りに回して時針と分針を合わせます。24時間針は時針と分針とともに動きます。24時間針を使って、正しい午前/午後の時刻を設定してください。リューズを1の位置に戻します。
3. Aボタンを押して曜日を合わせます。
4. Bボタンを押して月を合わせます。
5. Cボタンを押して日付を合わせます。

注意:午後10時~午前2時(22時~2時)の間に日付の設定を行わないでください。ムーブメントに誤作動を引き起こすおそれがあります。



オートマティック TY2714

1. リューズが1の位置の状態、パワーリザーブ針が“-”(マイナス)から“+”(プラス)になるまで巻き上げてください。
2. リューズを2の位置まで引き出し、時計回りに回して日付を設定します。設定が終了したら、リューズを1の位置まで押し戻します。
3. Aボタンを押して日付を設定します。ボタンを押し続けると、早送りされます。
注: 午後10時から午前4時までには日付を変更しないでください。無理に合わせると、ムーブメントにダメージを与え、故障の原因になります。



マルチファンクション

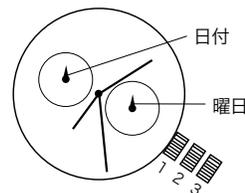
2眼式マルチ機能 6P25

日付の設定

1. 2の位置にくるまで、リューズを引き出します。
2. リューズを反時計回りに回し、日付を選択します。

日付と時刻の設定

1. 時刻を設定するには、3の位置にくるまでリューズを引き出します。
2. リューズを時計回りに回して、時針と分針を設定します。曜日を示す針は、時針と分針とともに動きまゝです。ご希望の曜日が出るまで、リューズを回し続けます。
3. リューズを1の位置まで戻します。



マルチファンクション VX3R / VX3RE

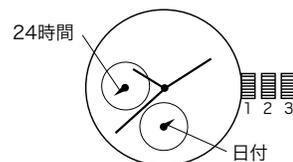
時刻の設定

1. リューズを3の位置まで引き出します。
2. リューズを時計回りの方向へ回し、時刻を合わせます。
3. 設定完了後に、リューズを1の位置まで押し戻します。

注意：24時間針は分針&時針と連動しています。時刻合わせを行う際には、24時間針が正しい時刻を指しているか確認してください。

日付の設定

1. リューズを2の位置まで引き出します。リューズを半時計回りに回して日付を合わせてください。
2. リューズを1の位置まで押し戻してください。



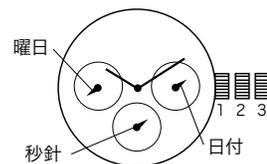
マルチファンクション VD75A1

日付の合わせ方

1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. リューズを反時計回りの方向に回すと日付が進みます。
3. リューズを1の位置まで押し込みます。

時刻/曜日合わせ

1. リューズを3の位置まで引き出します。
2. リューズを時計回りの方向に回し、時刻を合わせます。時分針の動きに伴って曜日針が進みます。正しい曜日を指すまで針を進めてください。



3つ目マルチ機能 6P27 / 6P29 / 6P77 / 6P79 / VX3NE

日付の設定

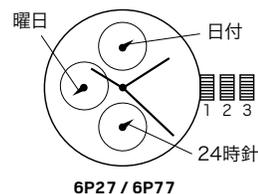
1. 2の位置にくるまで、リューズを引き出します。
2. リューズを時計回りに回して、日付の針を進めます。
3. リューズを1の位置まで戻します。

日付と時刻の設定

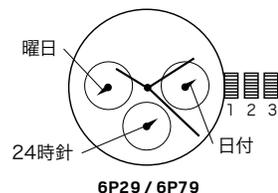
1. 3の位置にくるまで、リューズを引き出します。
2. リューズを時計回りに回して、時針と分針を進めます。曜日を指す針は、時針と分針とともに動きまゝです。ご希望の曜日が出るまで、リューズを回し続けます。

24時サブダイヤルの設定

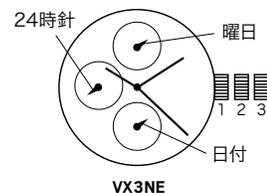
24時針は、時針と分針とともに動きまゝです。時刻を設定するときは、24時針が正しく設定されていることを確認してください。



6P27 / 6P77



6P29 / 6P79



VX3NE

マルチファンクション VX3JE

日付の設定

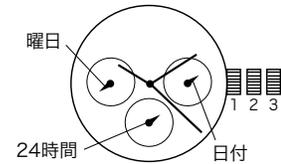
1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. 反時計回りに回して、日付の針を進めます。
3. リューズを1の位置に戻します。

曜日と時刻の設定

1. リューズを3の位置まで引き出します。
2. 時計回りに回して、時針と分針を進めます。
曜日を表示する針は、時針と分針とともに動きます。
正しい曜日になるまでリューズを回し続けてください。

24時間サブダイヤルの設定

- 24時間針のムーブメントは、時針と分針に呼応しています。
時刻を設定する際は、24時間針が正しく設定されているか確認してください。



マルチ機能 JP25

日付/時刻の設定

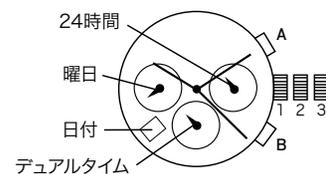
1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. リューズを時計回りに巻き、日付と時刻を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。
注意: 9:00 PMから1:00 AMの間の時間で日付を設定する場合、
日付を次の日に変更することはできません。

曜日設定

1. リューズをポジション3まで引き出します。
2. リューズを時計回りに巻き、曜日を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。

デュアルタイムの設定

1. Aボタンを押し、15分間単位でデュアルタイム針を進めます。
2. Bボタンを押し、15分間単位でデュアルタイム針を戻します。
注意: AボタンまたはBボタンを長く押しすと、デュアルタイム針を早く進めることができます。



アラーム付き多機能 8176-1990

時刻と日付の設定

1. リューズをポジション2の位置まで引き出し、時計回りに回して前日の日付に設定します。
2. リューズをポジション3の位置まで引き出し、現在の日付が表示されるまで時計回りに回します。
正確なa.m./p.m. 時間を設定するにはリューズを回し続けます。
3. リューズをポジション1に戻します。
注意: 正確さを保つため、9:00 p.m.から12:30 a.m.までの間での日付の設定はしないでください。

第2タイムゾーンの設定

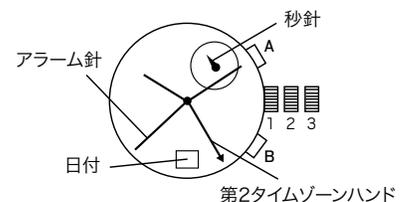
1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. Aボタンを押し、第2タイムゾーンを設定します。
注意: 第2タイムゾーンは24時間制表示となっており、文字盤の外側に示されます。

アラーム機能

1. Bボタンを押してアラームのオン/オフを切り替えます。アラームはピープ音2回で「オン」になったことを、1回で「オフ」になったことを意味します。
2. アラームは15秒間鳴ります。Bボタンを押すと、アラームが止まります。
注意: Bボタンを押さずにいると、アラームは1分以内に再度鳴り、自動的に「オフ」設定に変更されます。

アラーム設定

1. リューズをポジション2の位置まで引き出し、反時計回りに回してアラームの表示設定をします。
2. リューズをポジション1に戻します。



注意: アラーム針は、他の時計の針の色とは異なります。

マルチタイムゾーン 505.24H

時刻/カレンダーの設定

1. 4時位置にある赤のリューズBを2の位置にくるまで引き出します。
2. 時計回りに回して、前日の日付を設定します。
3. 3の位置にくるまで、リューズを引き出します。
4. 反時計回りに回して、日付を設定します。午前/午後を正しく設定します。
5. リューズを1の位置まで戻します。

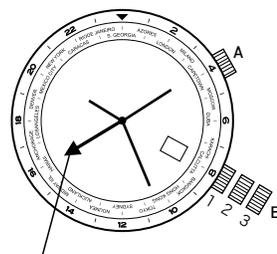
注意: タイムゾーン2の針は、分針と時針と連動しています。タイムゾーン2を設定する前に、分針と時針を設定します

タイムゾーン2の設定

1. 4時位置にある赤のリューズBを2の位置にくるまで引き出します。
 2. 反時計回りに回して、タイムゾーン2を設定します。
 3. リューズを1の位置まで戻します。
- 注意: 24時間表示針は、ベゼル上の24時間表示目盛で時間を読みます。

タイムゾーン3の設定

1. リューズAを時計回り、または反時計回りに回して、24時間表示針を現在設定している時刻の都市に設定します。
2. インナーベゼルの都市名とベゼル上の時刻表示が重なっているところがそれぞれの都市の時刻になります。1目盛右側へ進むと1時間増え、1目盛左側へ進むと1時間減ります。



タイムゾーン2の時針

クロノグラフ

ストップウォッチ OS11

日付設定

1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. 現在の日付が日付ウィンドウに表示されるまでリューズを時計回りに回転させます。
3. リューズをポジション1に戻します。

時間設定

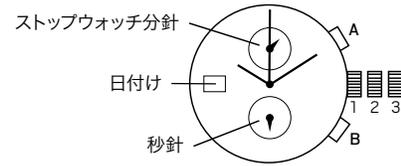
1. リューズをポジション3まで引き出します。
2. 時計回りにリューズを巻き、時計と分針を進めます。
3. リューズをポジション1に戻します。

ストップウォッチの操作

1. Aボタンを押すとストップウォッチを開始/停止できます。
2. リセットするにはBを押します。

ストップウォッチの調整

1. リューズをポジション3まで引き出します。
2. 「0」まで秒針をリセットするにはAを押します。
3. 現在の時間まで時計をリセットし、ポジション1までリューズを戻します。



クロノグラフ JS05 / JS06 / JS15 / JS16 / JS25 / JS26

時刻/日付設定

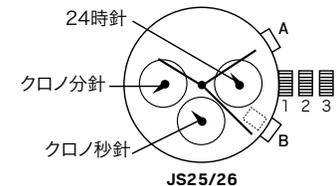
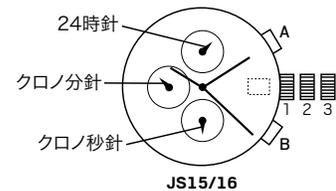
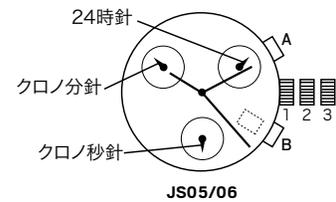
1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. リューズを時計回りに回し、日付ウィンドウに前日の日付が表示されることを確認します。
3. リューズを3の位置まで引き出します。
4. リューズを時計回りに回し、正しい日付を表示します。
5. リューズをさらに回して、正しい時刻を設定します。
注:24時間針は時計の時分針に順じて動きます。時刻合わせをする際は、24時間針が正しく設定されているか確認してください。
6. リューズを1の位置まで押し戻します。
注:リューズが2の位置にある時は、ボタンは押さないように注意してください。ボタンを押すと針が動いてしまいます。
注:午後8時～午前2時に針があるときは日付を設定しないでください。機械を壊してしまう可能性があります。

クロノグラフ

1. Aボタンを押して、クロノグラフを作動/ストップさせます。
2. Bボタンを押すと、クロノグラフがリセットされ、クロノ秒針、クロノ分針、クロノ時計が0の位置に戻ります。

クロノグラフ ゼロリセット

1. もしクロノグラフ針がゼロのポジション(12時のポジション)を指していない場合、リューズを3の位置まで引き出します。
2. Aボタンを押すとクロノ秒針、クロノ分針ともに時計回りに進みます。Bボタンを押すとクロノ秒針、クロノ分針ともに反時計回りに進みます。Aボタン、Bボタンとも一回押すごとに一目盛り分進みます。ボタンを長押しすると針が早送りで進みます。
3. 時計を正しい現在時刻に合わせて、リューズを1の位置に押し戻します。
注:クロノグラフ ゼロリセット中は、クロノ分針はクロノ秒針に合わせて動きます。



ストップウォッチ 6S20

日付の設定

1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. 時計回りに巻いて、日針を進めます。
3. リューズをポジション1まで押し戻します。
注: 9:00 PM から 3:00 AMの間の時間で日付を設定する場合、日付を次の日に変更することはできません。

時間の設定

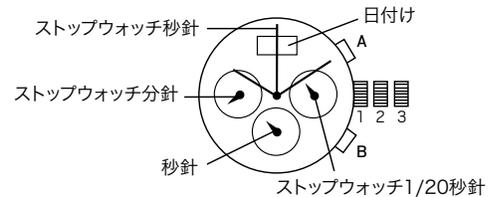
1. リューズをポジション3まで引き出します。
2. 時計回りにリューズを巻き、時針と分針を進めます。
3. リューズをポジション1まで押し戻します。

ストップウォッチ

1. Aボタンを押すとストップウォッチを開始/停止できます。
2. Bボタンを押すと、ゼロにリセットできます。

ストップウォッチのリセット

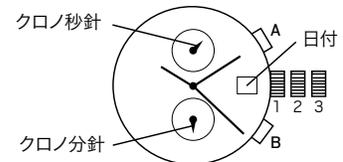
1. ストップウォッチのいずれの針もゼロの位置(12:00)を指していない場合は、リューズをポジション3まで引き出します。
2. ストップウォッチの秒針をゼロの位置に設定するにはAを1回押します。
3. ストップウォッチの1/20秒針をゼロの位置に設定するにはBを1回押します。
注: ストップウォッチの秒針は、AまたはBを何回か押すことで早く進めることができます。
4. 両方の針がゼロの位置にある場合は、時間をリセットしてリューズをポジション1へ戻します。



クロノグラフ VD51B

時刻・日付の設定

1. 設定前に、クロノグラフ秒針と分針が動作していないことと、12時の位置(初期位置)にあることを確認します。詳しくはクロノグラフの操作方法の項目を参照ください。
2. リューズを2の位置まで引き出します。
3. リューズを時計回りに回して、前日の日付を表示します。
4. リューズを3の位置まで引き出します。この時秒針は止まります。
5. リューズを時計回りに回して時刻を設定します。
6. リューズを1の位置に戻します。
注: 午前・午後が正しく設定されていることを確認してください。
午後9:00頃から午前3:00頃までの間に日付の設定を行わないようにしてください。
日付機構に不具合が生じるおそれがあります。



クロノグラフの使い方

1. Aボタンを押してスタート/ストップできます。
2. Bボタンでリセットします。

積算時間の計測

1. クロノグラフ計測中にBボタンを押します。
2. Bボタンを再び押すと、クロノグラフの動作へ戻ります。
3. Aボタンを押して計測を確定させます。
4. Bボタンでリセットします。

クロノグラフ針を0に調整する

1. リューズを3の位置まで引き出します。
2. Aボタンを押してクロノ秒針を12時(ゼロ)の位置に設定します。Aボタンを1回押すと、クロノ秒針を1秒進めることができます。Aボタンを2秒以上長押しすると、クロノ秒針が早く進みます。Bを押して次の針へと進みます。
注: クロノ分針はクロノ秒針と連動して動作します。(クロノ秒針1回転につき、クロノ分針が1分進みます)
3. Bボタンを押してクロノ分針の位置を設定します。クロノ秒針の設定2.と同じ方法で行います。
4. クロノグラフ針の調整が終了したら、リューズを1の位置へ戻します。

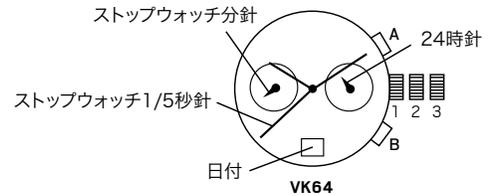
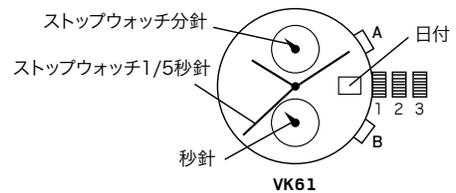
クロノグラフ VK61 / VK64

時刻と日付の設定

1. リューズをポジション2の位置まで引き出し、時計回りに回して前日の日付に設定します。
2. リューズをポジション3の位置まで引き出し、現在の日付が表示されるまで時計回りに回します。正確なa.m./p.m. 時間を設定するにはクラウンを回し続けます。
注意: 24時間針 (VK64モデルのみ) は、分/時針と連動して動き、a.m./p.m. 時間を表示します。
3. リューズをポジション1に戻します。
注意: 正確さを保つため、9:00 p.m.から3:00a.m.までの間での日付および曜日の設定はしないでください。

ストップウォッチ機能

1. Aボタンを押すとストップウォッチを開始/停止できます。
2. Bボタンを押すと、ゼロにリセットできます。
注意: 連続計測を1時間すると、ストップウォッチは自動的に止まります。



ストップウォッチ VK63

時間設定

1. リューズをポジション3まで引き出します。
2. リューズを回して、希望の時間を設定します (AM/PMが正しく設定されていることを確認してください)。
3. リューズをポジション1に戻します。

日付設定

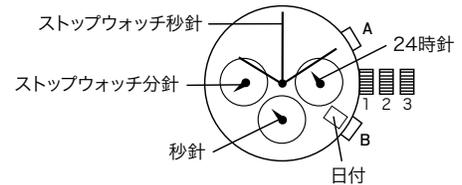
1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. リューズを時計回りに巻き、日付を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。
注意: 9:00 PMから3:00 AMの間に日付を設定しないでください。
曜日の変更が正確に行われず場合があります。必要に応じて、まず時刻を変更し、次に日付を設定して、最後にもう一度正しい時刻に設定しなおしてください。

ストップウォッチの操作

1. Aボタンを押すとストップウォッチを開始/停止できます。
2. Bボタンを押してリセットをします。

電池交換後の再設定

1. リューズをポジション3まで引き出します。
2. Bボタンを2秒間押し放します。
3. デモンストレーションとして、小さい秒針が2秒間隔で10秒間動きます。
4. リューズをポジション1に戻します。



クロノグラフストップウォッチ JS10

時間設定

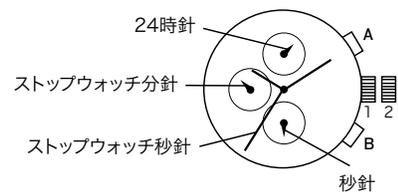
1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. リューズを回して、希望の時間を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。

ストップウォッチの使用

1. Aボタンを押すと、ストップウォッチの開始/停止およびスプリットタイムの管理ができます。
2. Bボタンを押すと、ストップウォッチをリセットできます。
注意: ストップウォッチは、1/10秒単位で最大30分まで計測表示できます。
ストップウォッチは30分間の連続運針後は、自動的に止まります。

ストップウォッチのリセット

1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. Aボタンを1回押し、ストップウォッチの秒針をゼロの位置に設定します。
3. 針がゼロに戻ったら、希望の時間に再設定します。
4. リューズをポジション1に戻します。
注意: この手順は、ストップウォッチの秒針がゼロの位置に戻らない場合にのみ使用してください。



クロノグラフモデル OS10 (日付なし OS30)

時刻の設定

1. リュウズを3の位置まで引き出します。
2. リュウズを回して時間を合わせます。
3. リュウズを1の位置まで押し戻します。

日付の設定

1. リュウズを2の位置まで引き出します。
2. 正しい日付が表示されるまで、リュウズを手前に回します。
3. リュウズを1の位置まで押し戻します。

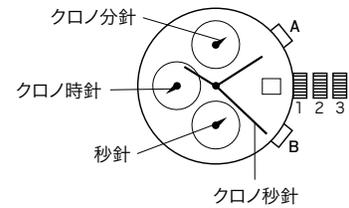
クロノグラフの使用法

1. Aボタンを押して計測のスタート/ストップを行います。
2. Bボタンを押すと、クロノグラフがリセットされ、クロノ秒針、クロノ分針、クロノ時針が0位置に戻ります。

クロノグラフ針位置の調整(0リセット)

クロノグラフをリセットしても、クロノ秒針がゼロ位置に戻らないときは、この操作を行ってください。

1. リュウズを3の位置まで引き出します。
2. Aボタンを押してクロノ秒針をゼロ位置に合わせます。(Aボタンを押し続けることによって、針を早く進めることができます。)
3. 時計を正しい現在時刻に合わせてリュウズを1の位置に押し戻します。



クロノグラフモデル OS20 / FS00

時刻の設定

1. リュウズを3の位置まで引き出します。
2. リュウズを回して時分針を正しい時刻にセットします。
3. リュウズを1の位置まで押し戻します。

日付の設定

1. リュウズを2の位置まで引き出します。
2. 正しい日付が表示されるまで、リュウズを手前に回します。
3. リュウズを1の位置まで押し戻します。

クロノグラフの使用法

* 1秒単位1時間まで計測可能です。

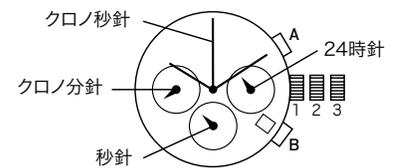
1. Aボタンで計測のスタート/ストップを行います。
2. Bボタンを押すと、クロノグラフがリセットされ、クロノ秒針、クロノ分針、クロノ時針が0位置に戻ります。

クロノグラフ針位置の調整(0リセット)

クロノグラフをリセットしても、クロノ秒針がゼロ位置に戻らないときは、この操作を行ってください。

1. リュウズを3の位置まで引き出します。
2. Aボタンを押してクロノ秒針をゼロ位置に合わせます。(Aボタンを押し続けることによって、針を早く進めることができます。)
3. クロノ針をゼロ位置に合わせたら、正しい時刻をセットし直しリュウズを1の位置に押し戻します。

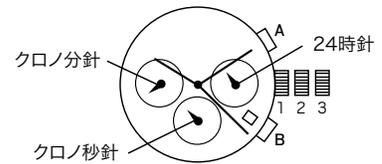
* 時計がゼロ位置を誤認してクロノグラフが正しく作動しなくなるおそれがありますので、針の移動中にリュウズを1の位置に戻さないようご注意ください。



クロノグラフモデル VD54 (日付機能付き VD53)

時刻の設定

1. 時刻設定前にクロノグラフ秒針がゼロ(12時)の位置にあることを確認します。
2. リューズを2の位置まで引き出します。
3. リューズを時計回りにまわし、前日の日付が出るまで進めます。
4. 秒針が12時の位置にきたら、リューズを3の位置まで引き出します。
5. リューズを回して針を進め、正しい時刻にセットします。
注:サブダイヤルの24時間針は主ダイヤルの時分針に順じて動きます。主ダイヤルの時刻合わせをする際には、24時間針で午前/午後が正しく設定されているかどうかを確認してください。
6. リューズを1の位置まで押し戻します。
注:リューズが2の位置にある時は、ボタンを押さないように注意してください。 ボタンを押すと針が動いてしまいます。



クロノグラフの使用方法

1. Aボタンを押して、スタート/ストップします。
2. Bボタンを押して、クロノグラフをリセットします。

中間計測

1. クロノグラフ計測中にBボタンを押します。
2. Bボタンを再度押してクロノグラフ計測に戻ります。
3. Aボタンを押すと最終の計測となります。
4. Bボタンを押してリセットします。

クロノグラフ針位置の調整

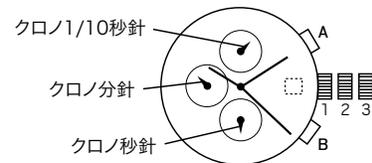
クロノグラフ針がゼロ位置からずれている場合は、まずリューズを3の位置まで引き設定モードにして、修正することができます。

1. リューズを3の位置まで引き出します。
2. Aボタンを押すとクロノ秒針、クロノ分針ともに時計回りに進みます。Bボタンを押すとクロノ秒針、クロノ分針ともに反時計回りに進みます。Aボタン、Bボタンとも1回押すごとに1目盛り分進みます。ボタンを長押しすると針が早送りで進みます。(クロノ秒針が1回転すると、クロノ分針が1目盛り動きます)
3. 設定が終わったらリューズを1の位置まで押し戻します。

クロノグラフモデル VD57 (日付なし VD55)

時刻の設定

1. リューズをカレンダー付モデルの場合3の位置まで、カレンダーが付いてない場合2の位置まで引き出します。
2. 奥(時計回り)の方向へリューズを回して針を進め、正しい時刻にセットします。
3. リューズを1の位置まで押し戻します。



クロノグラフの使用方法

1. Aボタン:クロノグラフのスタート/ストップ。
2. Bボタン:スプリットタイムの計測、および、クロノグラフのリセット。

クロノグラフ針位置の調整

クロノグラフ針がゼロ位置からずれている場合は、リューズを引きAボタンとBボタンを同時に2秒間以上押し続けてください。手を放すとクロノグラフの秒針と1/10秒針がぐるっと回転し、ゼロ位置に戻ります。

クロノグラフをリセットした後や、電池を交換した後など、クロノ針がゼロ位置に戻らないときに、下記の手順を行ってください。

1. リューズを2(カレンダー付モデルは3)の位置まで引き出します。
2. Aボタンを押すとクロノ1/10秒針のゼロ位置を調整することができます。
3. Bボタンを押すとクロノ秒針とクロノ分針のゼロ位置を調整することができます。針は時計回りの方向にのみ進みます。
4. Aボタン、Bボタンとも1回押すごとに1目盛り分進みます。ボタンを長押しすると針が早送りで進みます。
5. リューズを1の位置まで押し戻します。

注)針がゼロ位置に戻る前にリューズを通常位置に戻さないでください。リューズが通常位置に戻された時に途中で針が止まり、その位置がゼロ位置と認識され、その位置から計測が始まってしまいます。

日付の設定(カレンダー付モデル VD57対象)

1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. 奥(時計回り)の方向に回して正しい日付を表示させます。
3. リューズを1の位置まで戻します。

クロノグラフストップウォッチ YM91

時刻と日付の設定

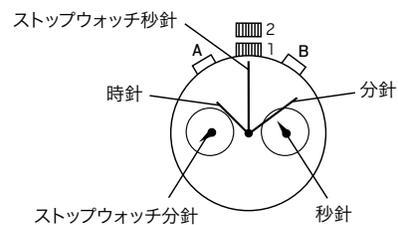
1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. リューズを回して、希望の時間を設定します。
3. リューズをポジション1に戻します。

ストップウォッチの使用

1. Aボタンを押すとストップウォッチを開始/停止できます。
2. Bボタンを押してリセットをします。

ストップウォッチ針位置の調整

1. リューズをポジション2まで引き出します。
2. 左のプッシャーを2秒間押ししてストップウォッチの分針を完全に回すと、正しい位置での設定が可能になります。右のプッシャーを繰り返し押しして、ゼロ「0」の位置に設定します。
3. 左のプッシャーを2秒間押ししてストップウォッチの1/5秒針を完全に回すと、正しい位置での設定が可能になります。右のプッシャーを繰り返し押しして、ゼロ「0」の位置に設定します。
4. リューズをポジション1に戻します。



デジタル

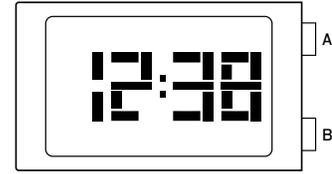
デジタル MLL-004

通常の時刻表示

1. Aボタンを押すとカレンダーが3秒間表示されます。
2. Aボタンを2回押すと(またはカレンダーが表示されている時に再度ボタンを押すと)“秒”が表示され、再度Aボタンを押すと通常の時刻表示に戻ります。

時刻と日付の設定

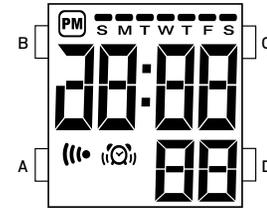
1. 通常時刻表示から、Bボタンを2回押すと“月”を表示します。Aボタンを押して調整します。
2. Bボタンを押して次の設定に進みます。
3. 設定順序は月→日→時→分です。Bボタンを押して設定を終了します。
Aボタンを押すと時計が作動します。時と分表示の間のコロンの点滅で作動を確認できます。



デジタル MLL-020

通常の時間表示

1. Aボタンを押すとクロノグラフモードが表示されます。
2. Bボタンを押すとELバックライトが点灯します。
3. Cボタンを押し続けると日付けが表示されます。
4. Cボタンを押ししたまま、Dボタンを押すと月/日の表示を変更します。
5. Dボタンを押し続けるとアラーム時刻が表示されます。
6. Dボタンを押ししたまま、Aボタンを押すと12/24時間の表示を変更します。
注意: どの設定モードでもAボタンを押すと通常時刻表示に戻ります。



時刻とカレンダー設定

1. 通常時刻表示から、Aボタンを3秒間押すと秒数字が点滅されます。
2. ゼロにセットするにはDボタンを押してください。
3. 分を変更するには、Cボタンを押してください。
4. 数値を変更するにはDボタンを押します。早く進めるには、Dボタンを押し続けてください。
5. Cボタンを押して 次の設定を決めます。
6. 並び順は「秒」、「分」、「時間」、「月」、「日付」、「週日」です。
7. 設定が完了したらAボタンを押してください。

アラームモード

1. 時間表示の時、Dを押し続けてください。アラーム/チャイムを切り換えるにはCを押して、オン/オフを切り替えます。
2. アラーム音はセットされた時間から30秒間なり続けます。Dボタンを押すと止まります。
3. アラームを鳴らしている時にCとDボタンを同時に押すとピーという音が出ます。

アラームの設定

1. 通常時刻が表示されている時、Aボタンを3秒間押すと秒数字が点滅します。
2. 数値を変更するにはDボタンを押し、早く進めるには、Dボタンを押し続けてください。
3. 分を変更するには、Cボタンを押してください。
4. 数値を変更するにはDボタンを押し、早く進めるには、Dボタンを押し続けてください。
5. 設定が完了したらAボタンを押してください。

クロノグラフモード

1. Aボタンを押してクロノグラフモードを表示します。
2. Cボタンを押して、クロノグラフをスタート/ストップします。
3. ゼロにリセットするにはDボタンを押してください。

スプリット・タイム

1. クロノグラフが可動中にDボタンを押します。
2. Dボタンをもう一度押すとクロノグラフへ戻ります。
3. 複数のスプリット・タイムを測定するには1と2を繰り返します。
4. 終了させるにはCボタンを押してください。
5. ゼロにリセットするにはDボタンを押してください。

デジタル MLG-017

通常の時刻表示

1. Aボタンを押してモードを切り替えます。モードは通常時刻→アラーム→タイムゾーン2→タイマー→クロノグラフの順に表示されます。
2. Bボタンを押すとELバックライトが点滅します。
注:どの設定モードでもDボタンを押すと設定を終了します。
注:どの設定モードでも2分以上ボタンを押さなかった場合、自動的にその時点での表示を保存し、設定モードを終了し、もとのディスプレイに戻ります。

時刻と日付の設定

1. 通常の時刻表示でDボタンを押すと、“秒”が点滅し始めます。
2. Cボタンを押すと秒が“0”にリセットされます。
3. Aボタンを押して“時”の設定に進みます。
4. Cボタンを押して調節します。Cボタンを長押しすると早送りされます。
5. Aボタンを押して設定を終了し、次の設定に移行します。
6. 設定順序は秒→時→分→年→月→日です。
7. Dボタンを押して設定モードを終了します。
注:曜日は年月日を設定すると自動的に切り替わります。
注:時刻/日付設定モードでBボタンを押すと12時間/24時間が選択できます。

アラームモード

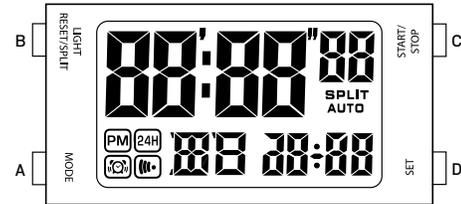
1. 通常の時刻モードから、Aボタンを1回押すとアラームモードに切り替わります。
2. Bボタンを押すとアラームのオン/オフが切り替わります。

アラームの設定

1. 通常の時刻モードから、Aボタンを1回押すとアラームモードに切り替わります。
2. Dボタンを押すと設定モードに切り替わり、“時”が点滅し始めます。
3. Cボタンを押して調節します。Cボタンを長押しすると早送りされます。
4. Aボタンを押して設定を終了し、次の設定に移行します。
5. 設定順序は時→分→月→日です。デイリーアラームの場合、月、日は設定しません(---と表示されます)。
6. Dボタンを押して設定モードを終了します。
注:アラームはデイリーアラーム(毎日同時刻に稼動)とワンタイムアラーム(設定した日時に稼動)の2種類があります。デイリーアラームの場合は、月、日を設定しないでください。

タイムゾーン2

1. 通常の時刻表示からAボタンを2回押すと、タイムゾーン2表示に切り替わります。
注:タイムゾーン2表示の時は通常表示が下部に表示されます。
2. Dボタンを押すと設定モードに移行し、“時”が点滅し始めます。
3. Cボタンを押して調節します。Cボタンを長押しすると早送りされます。
4. Aボタンを押して設定を終了し、“分”の設定に移行します。
5. Cボタンを押して調節します。Cボタンを長押しすると早送りされます。
6. Dボタンを押して設定モードを終了します。
注:タイムゾーン2モードでBボタンを押すと12時間/24時間が選択できます。



カウントダウンタイマー

1. 通常の時刻表示からAボタンを3回押すと、Aボタンを押してタイマーモードに移行します。
2. Cボタンを押すとタイマーをスタート/ストップします。
3. Bボタンを押すとカウントダウンを終了し、タイマーがリセットされます。

タイマーの設定

1. タイマーモードで、Dボタンを押すと設定モードに切り替わり、“時”が点滅します。
2. Cボタンを押して調節します。Cボタンを長押しすると早送りされます。
3. Aボタンを押して設定を終了し、次の設定に移行します。
4. 設定順序は時→分→秒です。
5. Dボタンを押して設定モードを終了します。
注:設定モードでBボタンを押すとカウントダウンリピートのオン/オフが切り替えられます。リセットがオンの時はカウントダウンが終了すると自動的にリスタートします。

クロノグラフモード

1. 通常の時刻表示からAボタンを4回押すと、クロノグラフモードに移行します。
2. Cボタンを押すとクロノグラフをスタート/ストップします。
3. Bボタンを押すとゼロリセットされます。
注:設定モードでBボタンを押すとカウントダウンリピートのオン/オフが切り替えられます。リセットがオンの時はカウントダウンが終了すると自動的にリスタートします。

クロノグラフモード

1. 通常の時刻表示からAボタンを4回押すと、クロノグラフモードに移行します。
2. Cボタンを押すとクロノグラフをスタート/ストップします。
3. Bボタンを押すとゼロリセットされます。

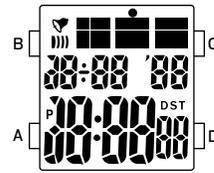
スプリットタイム

1. クロノグラフ作動中にBボタンを押すとスプリットタイムが計測できます。
2. Bボタンを押すとクロノグラフ計測に戻ります。
3. Cボタンを押すとクロノグラフがストップします。
4. Bボタンを押すとゼロリセットされます。

デジタル BJ2635

通常ディスプレイ

1. Aを押してモードの切替えを行います。通常時間、世界時間、アラーム、クロノグラフ、リコール、タイマーの順に切り替わります。
2. Bを押して、ELライトを使用します。
3. Cを押して、チャイムのオン/オフを切り替えます。
4. Dを押して、DST(サマータイム)のオン/オフを切り替えます
 注意:モードや設定にかかわらず、何も操作せずに60秒が経過すると、設定は通常の時刻表示に戻ります。
 注意:どの設定モードでもBを押すと設定モードから通常時刻表示に戻ります。



時刻とカレンダー設定

1. 通常時間ディスプレイで、Bを2秒間押し続けて設定モードを開始します。12時間/24時間表示が点滅し始めます。
2. Cを押すと「時」の値が増え、Dを押すと値が減ります。Cを長押しと値が早く増え、Dを長押しすると値が早く減ります。
3. Aを押して次の設定へ移行します。
4. 設定順序は、12/24時間表示、秒、分、時、年、月、日、タイムゾーンになります。
5. Bを押して設定モードを終了します。
 注意:曜日は年月日を設定すると自動的に切り替わります。

ワールドタイムモード

1. Aを押して、ワールドタイムモードを選択します。
2. Cを押して、都市を選択します。長押しすると早くスクロールします。
3. Dを押して、DST(サマータイム)のオン/オフを切り替えます。

都市コード	都市	時差
MDY	Midway	-11:00
HNL	Honolulu	-10:00
ANC	Anchorage	-09:00
LAX	Los Angeles	-08:00
DEN	Denver	-07:00
CHI	Chicago	-06:00
NYC	New York	-05:00
CCS	Caracas	-04:00
RIO	Rio De Janeiro	-03:00
-2H	-2H	-02:00
-1H	-1H	-01:00
LON	London	00:00
PAR	Paris	+01:00
CAI	Cairo	+02:00
MOW	Moscow	+03:00
DXB	Dubai	+04:00
KHI	Karachi	+05:00
DAC	Dacca	+06:00
BKK	Bangkok	+07:00
HKG	Hong Kong	+08:00
TYO	Tokyo	+09:00
SYD	Sydney	+10:00
NOU	Noumea	+11:00
AKL	Auckland	+12:00

アラームモード

1. Aを押して、アラームモードを選択します
2. Cを押して、アラーム1-3を選択します。
3. Dを押して、アラームのオン/オフをします。
 注意:アラームは設定時刻になると30秒間鳴り続けますが、いずれかのボタンを押すと止まります。

アラーム設定

1. アラームモードで、Cを押してアラーム1、2、3を選択します。
2. Bを2秒間押し続けて、設定モードを開始します。「分」が点滅し始めます。
3. Cを押すと値が増え、Dボタンを押すと値が減ります。Cを長押しと値が早く増え、Dボタンを長押しすると値が早く減ります。
4. Aを押して次の設定へ移行します。
5. 設定順序は、分、時になります。
6. Bを押して設定モードを終了します。

クロノグラフモード

1. Aを押すと、クロノグラフモードに切り替わります。
2. Cを押すと、クロノグラフがスタートし、Dを押すとストップします。
3. Dでリセットします。

ラップタイム

1. クロノグラフのラップタイム実行中にCを押します。5秒間ラップタイムを表示して、クロノグラフタイムに再び戻ります。
2. Cを押すと、複数のラップタイムを測ることができます(最高99ラップまで記録)。
3. Dを押して、タイミングを決定します。5秒間現在のラップタイムを表示して、それから合計のラップタイムを表示します。
4. Dを押して、ゼロにリセットします。

リコールモード

1. Aを押すと、リコールモードに切り替わります。合計のラップタイムが表示されます。
 注意:もしデータが保存されていない場合は、Aボタンを押すとクロノグラフモードからタイマーモードへ移行します。
2. Cを押すと次のラップ、Dを押すと前のラップを見ることができます(最高20ラップまで記録されます。ラップ1から19までとファイナルラップです)。

カウントタイマー

1. Aを押して、タイマーモードに変更します。
2. Cを押して、タイマーをスタート/ストップします。
3. Dを押すとタイマーがリセットされます。
 注意:タイマーが0またはプリセットの値になると、アラームが30秒間鳴り続けますが、いずれかのボタンを押すと止まります。

タイマー設定

1. タイマーモードで、Bを長押しすると設定モードに切り替わり、「秒」が点滅します。
2. Cを押すと値が増え、Dを押すと値が減ります。Cを長押しと値が早く増え、Dを長押しすると値が早く減ります。
3. Aを押して設定を終了し、次の設定に移行します。
4. 設定順序は、秒、分、時です。
5. Bを押して設定モードを終了します。

10 ハーフ・ディジット・デジタル FL145 / FL186

通常の時刻表示

1. Aを押して、モードを変更します。
2. ELバックライトを点灯させるには、Bを押します。
3. Cを押すと、12時間/24時間表示が切り替わります。
4. Dを押すと、アラーム音が止まります。



時計/カレンダーの設定

1. 通常の時刻表示から、Aを3度押して設定モードにします。秒が点滅し始めます。
2. Cを押して、秒をゼロにリセットします。
3. Dを押して設定し、次の設定値へと進みます。
4. Cを押すと、桁の数値が増えます。値を速く進めるには、Cを押し続けます。Dを押して、各設定値を設定します。
5. 設定は、秒、時、分、月、日、曜日の順に進みます。
6. Aを押して、設定モードを終了します。

アラームの設定

1. Aを押して、アラームモード(AL)に変更します。
2. アラーム音をテストするには、Cを押し続けます。
3. Cを押して、アラーム/時報のオン/オフを切り替えます。
4. Dを押して設定モードにすると、時が点滅し始めます。
5. Cを押すと、桁の数値が増えます。値を速く進めるには、Cを押し続けます。
6. Dを押して、時と分を設定します。
7. 分の設定が終わると、自動的に設定モードを終了します。

クロノグラフモード

1. Aを押して、クロノグラフモード(ST)に変更します。
2. Cを押して、クロノグラフをスタート/ストップします。
3. クロノグラフが動作していないときに、Dを押すとクロノグラフがリセットされます。

スプリットタイム

1. クロノグラフの動作中に、Dを押します。
2. Dをもう1度押すと、クロノグラフに戻ります。
3. Cを押して、タイミングを決定します。
4. Dを押して、ゼロにリセットします。

デジタル FO-001

通常時刻表示

Aボタンを押すと、ディスプレイが切り替わります。表示順序は時→日→秒です。

時刻とカレンダーの設定

1. 通常の時刻表示からBボタンを二回押すと、月が点滅し始めます。
2. Aボタンを押して調節します。
3. Bボタンを押して次の設定に進みます。
4. 設定順序は月→日→時→分です。
5. Bボタンを押して設定モードを終了します。
注:どの設定モードでも、Aボタンを押すと設定モードを終了させ、通常時刻表示に戻ることができます。



スクローリング・チック

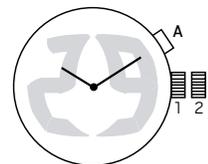
時刻の設定

1. リュウズを2の位置まで引き出します。
2. リュウズを回して、希望の時刻に設定します。
3. リュウズを1の位置に戻します。

ディスプレイ・オプション

Aボタンを押して、ディスプレイの選択を切り替えます。

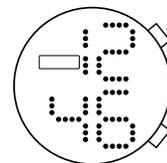
ディスプレイは「01」から「60」秒までをさまざまなディスプレイ・オプションで表示します。



LED QFL558FA

「時」「分」設定画面

1. Aボタンを押して画面のオン／オフを切り替えて下さい。
ご注意:「時」「分」設定画面は、画面表示時の初期設定となっております。
2. Bボタンを押して「時」「分」画面と「秒」画面を切り替えて下さい。



「秒」設定画面

AボタンまたはBボタンを押すと、「時」「分」設定画面に戻ります。

時刻設定

1. 「時」「分」設定画面表示中にBボタンを押し続けると、設定モードになり、「時」が一度点滅します。
2. Aボタンを押すと、数字が進みます。
3. Bボタンを押すと、「分」の設定ができます。
4. Aボタンを押すと、数字が進みます。
5. Bボタンを押し続けると、設定モードが終了します。「時」および「分」が一度点滅します。
ご注意:設定モードでは、10秒以上ボタン操作が無ければ、変更されたものはすべて保存され、自動的に「時」「分」設定画面に戻ります。

その他

耐水性		使用例			
裏面の表示	深度				
		手洗い	シャワー 入浴	水泳 シュノーケリング	スクーバダイビング
—	—	X	X	X	X
WR	—	○	X	X	X
3 ATM	3バール 30メートル	○	X	X	X
5 ATM	5バール 50メートル	○	○	X	X
10 ATM	10バール 100メートル	○	○	○	X
20 ATM	20バール 200メートル	○	○	○	○
30 ATM	30バール 300メートル	○	○	○	○
50 ATM	50バール 500メートル	○	○	○	○

注意事項

- ・ リュウズは常に通常位置に設定して下さい。
- ・ 上記の表では手洗いが○と記載されている防水性の商品につきましても、蛇口及びシャワーからの水流が直接時計に当たりますと基準以上の水圧がかかる事がありますので、ご注意下さい。
- ・ 上記の表ではシャワーと入浴が○と記載されている防水性の商品につきましても、温水での使用はパッキンを変質させ、浸水させる原因になりますので、ご注意下さい。
- ・ クロノグラフ(ストップウォッチ)及びボタン機能付きの時計を水中で使用されますと、浸水することがありますので、水中でのボタン操作はお避けください。
- ・ 10ATM/10バール/100メートルの防水性の商品は水泳時に使用可能ですが、水中で腕を強く振る等すると基準以上の水圧がかかる事がありますので、ご注意下さい。